

わが職場

当社は、昭和三十六年十月に香川県高松市高松町において一般貨物運送事業を設立して四十八年創業させて頂いております。昭和四十三年には、

グループ企業でもある梱包業務をメインとした小河梱包(株)を設立し、昭和五十四年五月に現在の高松市屋島西町に本社事務所を新設いたしました。

平成九年には、さぬき市末のサンテクノシド工業団地に志度事業所を完成させました。

事業内容は、(株)タダノ社製品であるクレーン部品国内トラック輸送及び国内、海外向けの機械部品を梱包し出荷する業務を安全確保を最優先に考え、輸送品質の向上、梱包品質の更なる向上を日々目指しております。

現在わが社のスローガ

ンでもある「お客様喜び(感動)は、私の仕事」を社員、役員、一人ひとりが笑顔で取組むことにより、高品質に繋がる内容や、コスト削減となる発案が生まれ、活力ある職場を実現しようとしています。

お客様の立場になると、企業存続の価値や業務の有り方を再度見直せることで創意工夫し、皆がお客様に必要とされる仕事をしようとする変革してきています。

安全衛生面では、各職場単位で班別に分かれヒヤリハット事例を報告し合う時間を設け、情報の共有化を図り意識の向上並びに重要性の再確認を行っております。

今では5S活動から始まった職場改善も、月に一度は部門長との改善計画会議にまで発展しております。社員からの自己啓発力に感謝したいものです。

安全確保を最優先にと

掲げており、社長(トップ)自ら各職場を巡回したり安全衛生推進者や社員への声かけも行っております。月に一度の安全衛生委員会も実施しております。「今年一年もゼロ災害でいこう! よし!!」と社員代表の新年の指差し呼称から始まった平成二十二年の我々であります。厳しい社会情勢の中、各助成金等を活用した労務管理を採用しているのも事実ではあります。何よりも社員一人ひとりが災害の起きることなく業務を遂行できることが一番であり、今後とも安全衛生活動を実行し続け企業としての役割を果たしていきたいものです。

小河運送株式会社

小河梱包株式会社

常務取締役

大西英夫